

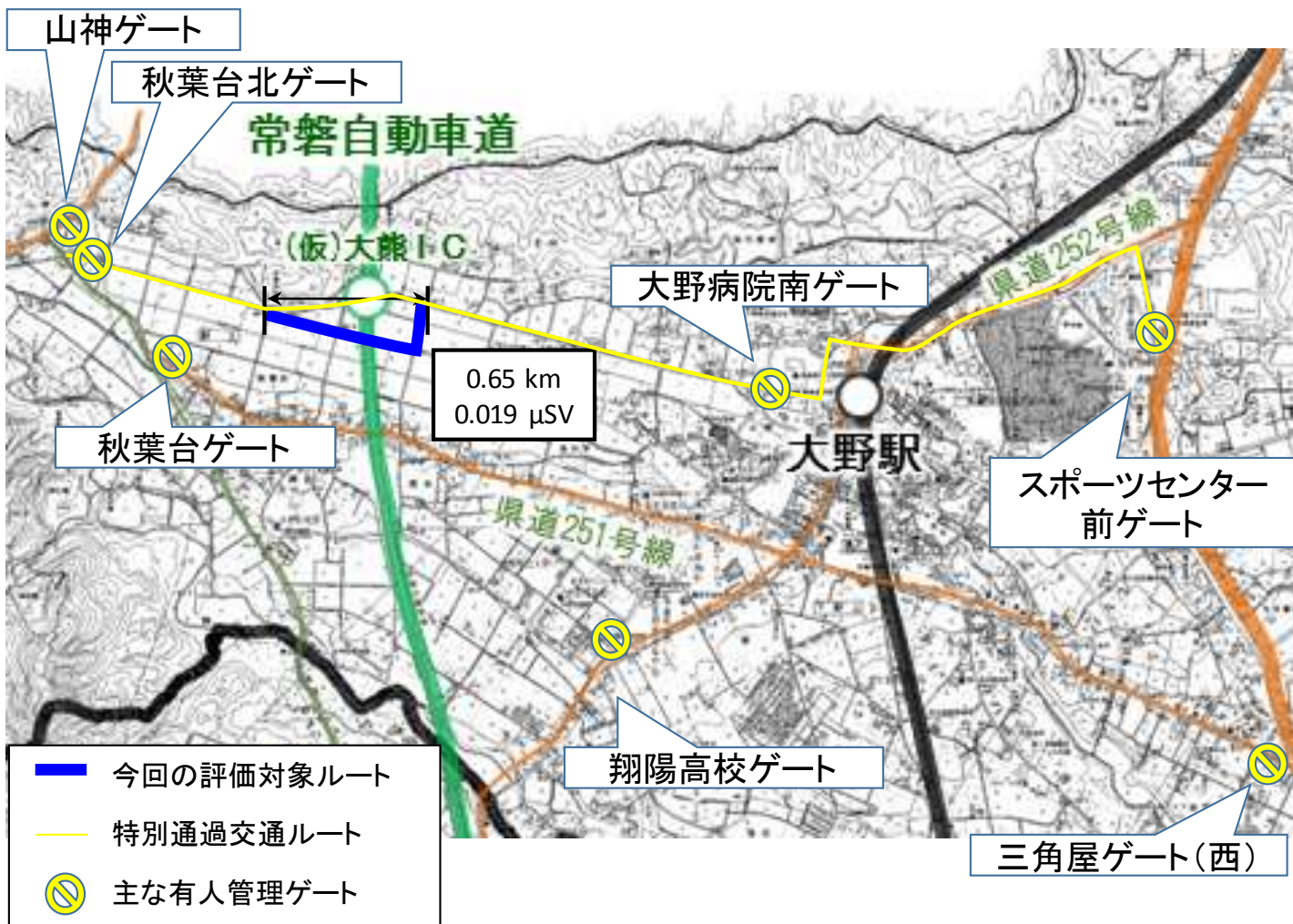
帰還困難区域(大熊町道迂回路)通過時の被ばく線量等について

平成30年6月13日

内閣府原子力災害被災者支援チーム

帰還困難区域(大熊町道迂回路)を通過する場合の、1回当たりの外部被ばく線量等は次のとおり。

通過コース	区間距離	自動車運転手等の外部被ばく線量(30km/h)	参考:胸部X線集団検診の被ばく線量(1回あたり60 μ Sv)との比較
大熊町道迂回路	0.65 km	0.019 μ Sv	1/3100



帰還困難区域(大熊町道迂回路)の通過による放射線量等

※調査方法:NaIサーベイメータを車内の所定の高さ(路面から1m)に固定したモニタリングカーで、当該区間の車線上を走行しながら空間線量率を連続測定し、通行に要する時間を乗じて、自動車運転手等の外部被ばく線量を評価した。

※※「外部被ばく線量」及び「胸部X線集団検診の被ばく線量との比較」の値は、有効数値2桁で表記。